

事務事業名	県営土地改良事業		所属部局	農林商工部	単位番号	6193				
	□ 実施計画事業		所属課室	農林土木課	課長名	三井 孝司				
			所属担当	農林土木担当	担当者名	時田 一直				
基本政策	基本計画	II にぎわいと活力あふれる都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 06	項 01	目 05	細目 050	細々目 01
政策	計画体系	07 農林水産業の振興	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	12 生産を支える基盤の整備充実									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度) 年度)		法令根拠	土地改良法						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)						
	1. 事業目的 県営土地改良事業の導入により、総合的に受益内の農業基盤(農道、農業用水路、圃場整備、鳥獣害電気柵等)を整備する。 2. 事業内容 主に畑地帯総合整備事業の圃場整備に伴う換地業務等は、県より市に委託される。			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)			
				役員報償費	1,138					
				事務費	333					
				委託料	15,972					
							計			17,443

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	畑地帯総合整備事業で、御勅使川沿岸地区、落合湯沢地区の圃場整備換地業務委託を実施する。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
26年度活動内容			名称 単位
27年度活動予定			ア 施工同意 人
			イ 整備箇所 箇所
			ウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	農業用施設	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
			名称 単位
			ア 耕作者 人
			イ 受益者 人
			ウ 受益地 ha
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	適正な農業基盤整備	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない
			名称 単位
			ア 完成箇所 件
			イ
			ウ
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	農業生産の向上	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
			名称 単位
			ア 出荷量 t
			イ

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
		国庫支出金	千円							
		県支出金	千円	10,501	10,075	17,443	17,764	17,812	17,812	
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	851	0	0	188	188	188	
		事業費計(A)	千円	11,352	10,075	17,443	17,952	18,000	18,000	0
	人件費	正規職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3	
		延べ業務時間	時間	2,160	2,160	2,160	2,160	2,160	2,160	
		人件費計(B)	千円	9,830	9,830	9,830	9,830	9,830	9,830	0
		(A)+(B)	千円	21,182	19,905	27,273	27,782	27,830	27,830	0
	活動指標	ア 人		200.0	200.0					
		イ 箇所		7.0	4.0					
		ウ								
	対象指標	ア 人		200.0	200.0					
		イ 人		200.0	200.0					
		ウ ha								
	成果指標	ア 件		1.0						
		イ								
	上位成果指標	ア t								
		イ								

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併後に畑地帯総合整備事業の圃場整備に伴う換地業務を県から委託され実施してきた。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	圃場が整備され、生産性が上がり、働きやすい農業になった。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	田、畑の形状が良くなり生産性が上がった。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	地域役員、換地委員会との意見交換の場として協議回数を増やした。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	地権者の要望を、できるだけ多く取り込むため、地権者全員を集めて図面に書き込み、検討を行い、できるものできないものを説明し、事業の理解を求めた。

事務事業名	県営土地改良事業	所属部	農林商工部	所属課	農林土木課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 生産を支える基盤の整備充実に関わっている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 県営事業で実施するため、民間やNPOに委ねることはできない。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 要望のある限りは、見直さずとも良い。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 県からの委託業務であるとともに、内容、予算は条件及び基準により設定される。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 農業の効率化、生産性の向上を上げるための、耕作地の集積が滞り、事業全体が遅延する。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 同左
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 県営事業で実施するため、定められた基準を基に実施するため、削減できない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 一人の職員が幾つかの事業を担当し、また、必要最小限の時間で行っているので人件費の削減は難しい。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 受益者負担金を徴収していなかった旧町村からの計画は、事業完成まで徴収しない。合併後の土地改良事業(工事)はすべて負担金を徴収している。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	主に、畑地帯総合整備事業等の県営事業に伴う圃場整備で、県から委託される耕地整備に関する委託業務を行うものである。実施においては、地元自治会、推進協議会、土地所有者等と協議を重ねて、より良いものを目指し進めていく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ① 必要性の高いものを事業化する ② 圃場整備の拡大 ③ 農業の将来目標の設定																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① 農地の集積の拡大(整備面積の拡大) ② 農業後継者の育成 ③ 個々の農家が将来目標を持つ	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度 成果優先度評価結果 ⑩ コスト削減優先度評価結果 ⑥																					